

平成26年度 農林水産省都市農村共生・対流総合対策交付金共生・対流促進計画（広域ネットワーク推進対策）
外国人旅行者向けの受入体制の構築事業

地域みんなが連携して、「潤う」「儲かる(=信者をつくる)」グリーンツーリズムへ 北海道グリーンツーリズム ネットワークフォーラム

日時:2014年12月2日(火)

会場:ホテル札幌ガーデンパレス(北海道札幌市中央区北1条)

日本本来の暮らしや自然を楽しむ農山漁村での体験交流活動「グリーンツーリズム」に取り組む地域は、外国人旅行者(インバウンド)をどのように受け入れ、どんなプログラムを提供できるのか。NPO法人日本エコツーリズムセンター(東京都)では、「地域の自然や文化を活かした交流活動が、地域を元気にする」と考え、エコツーリズム・グリーンツーリズムの実践者・研究者とネットワークを築いてきました。海外からの旅行者を農山漁村などの地域が受け入れることは、交流活動の拡大につながり、地域そのものや農産物などへのファンを増やしていくでしょう。異文化交流が、地域に新しい風を吹き込んでいきます。海外からの評価が国内の再評価につながるなど、さまざまな効果がもたらされると考えています。本セミナーでは、25年のノウハウを蓄積する北海道グリーン・ツーリズムネットワークと共同で、25年にわたる北海道のグリーンツーリズムの歴史を振り返る第一部(基調鼎談)、「グリーンツーリズムへの外国人観光客受入」について、最新データとモニターツアーの報告をもとに、北海道でグリーンツーリズム・インバウンドを実践するパネラーと共にディスカッションする第二部(フォーラム)、実践者と参加者が交流する第三部(交流懇親会・相談会)を通じて、グリーンツーリズムの底上げを図ります。

【日時】 2014年12月2日(火)13:00~18:00 (受付開始12:30)

【会場】 ホテル札幌ガーデンパレス(札幌市中央区北1条西6丁目)TEL 011-261-5311

【参加費】 無料(定員・150名)

【当日プログラム】

<第一部>基調鼎談 13:00 - 14:30

『北海道のグリーンツーリズム、農山漁村のこれまでとこれから』

登壇: 山田 宏 氏 (レストラン&コテージ カントリーパパ)

山田 雅彦氏 (北海道農政部 農村振興局 農村設計課)

鈴木宏一郎氏 (株式会社北海道宝島旅行社)

25年間にわたる北海道のグリーンツーリズムの歴史を振り返り、成果を検証。今後、期待されるグリーンツーリズムの役割と取り組むべき方向性、そして地域づくりのあり方についてなど、会場の声もピックアップしながら探ります。

<第二部>フォーラム 14:45 - 18:00

『グリーンツーリズムへの外国人観光客受入について』

講演: 福井 隆氏 (東京農工大学)

◆紹介「北海道におけるインバウンド観光の現状」資料提供

◆紹介「上富良野町でのグリーンツーリズム インバウンドモニターツアー」報告

◆パネルディスカッション「積極的に外国人観光客の受入に取り組むために」

パネラー: 杉山 昌次 氏(東川町地域活性課長兼国際交流推進室長)

塩野谷 通 氏(レイクヒルファーム)

山岸 宏 氏(カントリーパパ)

本間友紀 氏(株式会社北海道宝島トラベル)

アドバイザー: 福井 隆 氏(東京農工大学)

ファシリテーター: 鈴木宏一郎氏((株)北海道宝島旅行社)

<第三部>交流懇親会・相談会 18:30 - 20:00

相談会:18:30-19:00 パネラーにご相談を希望される方は、事前に事務局にご連絡ください。

交流懇親会:19:00-20:00

●会場:丸海屋パセオ店(札幌市北区北6条西4丁目札幌駅パセオ内西側1階)

●定員 80名 ●参加費 4,000円(税込)

【お申込】 <http://www.ecotourism-center.jp>にて、申込書をダウンロードしてお申込ください。

*このプロジェクトは農林水産省都市農村共生・対流総合対策交付金共生・対流促進計画(広域ネットワーク推進対策)外国人旅行者向けの受入体制の構築事業です。

申込先・問い合わせ事務局

日本エコツーリズムセンター(担当:井上) HP <http://www.ecotourism-center.jp> または

北海道グリーン・ツーリズムネットワーク(担当:鈴木)

TEL:011-252-2115 FAX:011-252-2117 e-mail: suzuki@h-takarajima.com

HPアドレス: <http://hokkaido-takarajima.com/>

平成26年度 農林水産省都市農村共生・対流総合対策交付金共生・対流促進計画（広域ネットワーク推進対策）
外国人旅行者向けの受入体制の構築事業

インバウンド受け入れについて学ぶ研修ツアー

日時：2014年12月3日（水）

場所：札幌駅出発・集合～新得町～鹿追町など実地

日本本来の暮らしや自然を楽しむ農山漁村での体験交流活動「グリーンツーリズム」に取り組む地域は、外国人旅行者（インバウンド）をどのように受け入れ、どんなプログラムを提供できるのか。NPO法人日本エコツーリズムセンター（東京都）では、「地域の自然や文化を活かした交流活動が、地域を元気にする」と考え、エコツーリズム・グリーンツーリズムの実践者・研究者とネットワークを築いてきました。海外からの旅行者を農山漁村などの地域が受け入れることは、交流活動の拡大につながり、地域そのものや農産物などへのファンを増やしていくでしょう。異文化交流が、地域に新しい風を吹き込んでいきます。海外からの評価が国内の再評価につながるなど、さまざまな効果がもたらされると考えています。

本研修では、25年のノウハウを蓄積する北海道グリーン・ツーリズムネットワークと共同で、インバウンドの受け入れの実績のあるグリーンツーリズムの現場を訪ね、実践者を講師として、グリーンツーリズムプログラムとインバウンド受け入れのポイントについて学びます。

【日時】 2014年12月3日（水）8:00～18:00（集合・解散：札幌駅）

【参加費】 無料（定員・30名）

前日のセミナーとあわせて遠隔地から参加される方には3,000円の宿泊費を補助します。

【研修内容】

- 8:00 札幌駅北口「鐘の広場」集合・出発（貸切バスにて研修地を巡る）
- 10:30 新得町「ヨークシャーファーム」代表・竹田英一氏によるミニセミナーと施設案内
- 11:45 「ヨークシャーファーム」にてハンバーランチ（自己負担：1,200円）
- 13:00 鹿追町のインバウンドを受け入れている「グリーンツーリズム・プレイヤー」施設めぐり
北海道グリーン・ツーリズムネットワーク会長・山岸宏氏の案内で
「カントリーパパ」「大草原の小さな家」「三部牧場」「藤田牧場」などを巡り、外国人受入について実地で学ぶ
- 14:30 バス内にて、十勝で活動する「いただきますカンパニー」代表・井口芙美子氏によるミニセミナーの後、活動園場等案内
- 15:30 バス内にて、研修内容の振り返り・まとめ、および相談会
- 18:00 札幌駅北口到着・解散

【お申込】 <http://www.ecotourism-center.jp> にて、申込書をダウンロードしてお申込ください。

*このプロジェクトは農林水産省都市農村共生・対流総合対策交付金共生・対流促進計画（広域ネットワーク推進対策）外国人旅行者向けの受入体制の構築事業です。

●北海道グリーン・ツーリズムネットワークとは？

北海道の宝物である農業や農村景観、その担い手との交流を楽しむグリーンツーリズムの更新を目的として、全道各地の実践者同志の情報交換や、力をあわせての情報発信に取り組んでいます。

●日本エコツーリズムセンターとは？

「エコツーリズムで地域を元気にしよう！」を合い言葉に、エコツーリズム、地域活性化、環境教育の分野の第一線で活躍する実践者、研究者らが集まった全国ネットワークです。エコツアーガイドや地域コーディネーターなどの人材育成、地域や事業者への支援、地域社会のさまざまな課題の解決を目指した多様な取り組みを行っています。

申込先・問い合わせ

日本エコツーリズムセンター（担当：井上）HP <http://www.ecotourism-center.jp> または
北海道グリーン・ツーリズムネットワーク（担当：鈴木）

TEL:011-252-2115 FAX:011-252-2117 e-mail: suzuki@h-takarajima.com

HPアドレス: <http://hokkaido-takarajima.com/>